

●●● 寄附・寄贈 ●●●

- ・令和 6年 12月 吉備の里家族の会から
吉備の里地域生活ホームへ
キャビネット他事務用品
- ・令和 7年 5月 吉備の里家族の会から
吉備の里チャレンジ・地域生活ホームへ
草刈り機 1台ずつ
- ・令和 7年 5月 吉備の里家族の会から
吉備の里地域生活ホームへ
スリッパ 10足
- ・令和 7年 9月 中川政嗣 様から
吉備の里たんぽぽへ 10,000円

職員表彰者

令和7年度 知的障害者福祉事業功労者表彰 所長 高橋 英樹

◆新人職員紹介

やまむら ひさえ
山村 久江 (吉備の里地域生活ホーム世話人)

昨年5月に50年振りに古郷に帰り不安もありましたが、吉備の里にご縁をつなげて下さる方に出会い、家からも近く料理する事も好きで、楽しく働いております。
趣味は、マンドリン、ウクレレ。神戸ではボランティアに参加していました。声かけて下さればうれしいです。

すずき れお
鈴木 玲央 (吉備の里希望管理人)

8月から希望福祉ホームで管理人として勤めさせていただいております。初めてのジャンルのお仕事のため、至らぬ点が多々ございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ながは よしえ
永瀬 良枝 (吉備の里地域生活ホーム)

9月1日より地域生活ホームに生活支援員として勤務することになりました。出来る事を少しずつ増やしていけたらと思います。よろしくお願いします。

もとやま なおみ
元山 尚美 (吉備の里地域生活ホーム世話人)



◆退職職員紹介



平松 富美子
柳原 淳子
小神 桂子

平松 隆子
濱田 以津子

※吉備の里地域生活ホーム 計5名

ありがとうございました

吉備の里理事会 役員紹介



令和7年6月に、今後2年間の役員が決定しました。
山崎弘一理事が新たに加わりました。

第39回 吉備の里ふるさと祭り



令和7年度吉備の里ふるさと祭りを多くの来場者を迎え、今年も盛大に開催することができました。ひとえに皆様のお力添えのおかげです。ありがとうございました。

【協賛金団体】

岡崎塗装店
有限会社 フレッシュ
有限会社 小山商会
株式会社 ハルタ
株式会社 十字屋
大和証券 株式会社
株式会社 岩本
昭和興業 株式会社
宮田楽器
ライフメイト 株式会社
株式会社 本多
トマト銀行
株式会社 研美社

木の国美術ネットワーク
津山地区木材組合
株式会社 津山綜合木材市場
宗安 敬子
Gate システムズ 株式会社
株式会社 トヨケンリース 新岡山
晴れの国岡山農業協同組合
パナソニック 株式会社
株式会社 いづみ KOWA
奥山警一電気管理事務所
中国銀行
弘文堂書店
株式会社 アイスライン

【協賛品団体】

両備リソラ 株式会社
小林事務機 株式会社
ライズ 株式会社
岡山塗装店
エス・ケー・フーズ 株式会社
株式会社 モダン・プロ

有限会社 森永マミー
日本食研 株式会社
有限会社 ホウセイ
株式会社 サニクリーン山陽
株式会社 西原商会

敬称略 ありがとうございました！

第37回 岡山吉備高原車いすふれあいロードレース大会

令和7年10月12日 開催



おめでとうございます
他多数の利用者さんが出場し完走されました！

★受賞者

車椅子3km

男子 (T53.54) 1位 岡林啓造選手 (吉備の里地域生活ホーム)
2位 山田隼平選手 (吉備の里地域生活ホーム)

岡山県家庭教育企業出前講座

初めての試みとして、座談会形式のミニ研修会を開催。「NPO 法人子ども達の環境を考えるひこうせん」の赤迫先生と小谷先生から「やる気が出る関わり方～探そう！魔法の言葉・技～」をテーマにリフレーミングの技法や自己肯定感について学びました。グループワークでは、短所を長所に置き換えて伝えることで相手も自分もポジティブになることを実感しました。利用者さんへの対応や家庭、職場でも活かしていきたいと思っています。



10月29日(水)開催

社会福祉法人 吉備の里 広報誌 vol.52

吉備の里



社会福祉法人 吉備の里

2025年 11月1日発行

〒709-2344 岡山県加賀郡吉備中央町上野2320-10
TEL.0866-56-8216 FAX.0866-56-8218
https://www.kibinosato.or.jp
E-mail: kibisato@kibinosato.or.jp
発行責任者 古南 篤子



～届けよう・みんなのハートを・おしぼりで～

吉備の里ひなぎくは就労継続支援B型事業所で、おしぼりのリネンサプライ事業を行っており、岡山市、倉敷市の飲食店や介護施設等へ布おしぼりの提供を行っています。

作業開始前、ひなぎくのモットーである「届けよう・みんなのハートを・おしぼりで」を全員で唱和し、毎日の作業に取り組んでおります。作業は、回収してきた汚れたおしぼりを洗濯容量100kgの大型洗濯機3台で洗濯し、洗濯を終えたおしぼりを包装作業機械を使い、一枚一枚丁寧に一定の向きに二つに折って投入する作業を繰り返します。利用者の皆さんは、高い集中力をもって日々頑張っており、作業への意欲が伝わります。なお、飲食店にて提供されたおしぼりの外装フィルムに「フレッシュ」という文字があれば、それはひなぎくで製造されたおしぼりですので、お気づきになられると幸いです。

令和2年に全国に発症した新型コロナウイルス感染症の影響でおしぼり受注量は大きく減少しましたが、現在では受注量が回復してきており、おしぼり作業の活気も戻り、利用者の皆さんは日々忙しかった作業に汗を流し取り組んでおります。また、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、事業所の行事を一時中止していましたが、皆さんが楽しみにされていた花見会や研修旅行も今では再開しており、行事の楽しさと嬉しさが作業への活力になっております。

今後も、法人の理念である「可能性への挑戦」のもと、生産効率の向上、材料費のコストダウン、単価交渉の取り組み、また利用者の方が日々安心して活動ができるよう、障害特性に配慮しながら日々邁進していく所存であります。

今後ともご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

吉備の里ひなぎく次長 佐藤 憲司

吉備の里
希望

レッツ!サマーパーティー



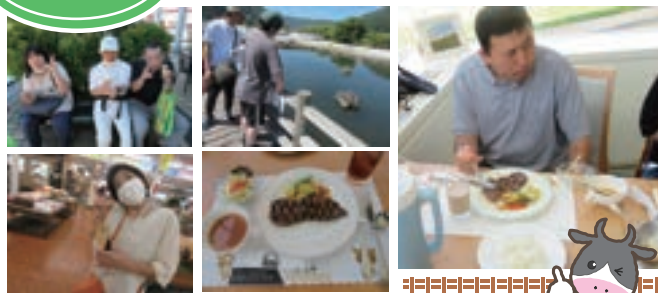
9月27日(土)、毎年恒例のサマーパーティー★前回好評だったため、今年も寿司職人さんに来所いただき、美味しいお寿司を握ってもらいました。焼きそば、焼き鳥、わたあめetc…定番の人気屋台料理もたくさん用意しました♪余興では「これなんの絵でSHOW!?!」というお題を制限時間内に描きあげ、何の絵が当てるゲームを行いました。職員のなかなかの画伯っぷり(笑)に笑い声が響き渡った会となりました♡

公益信託 梶谷福祉基金様より助成をいただき大変ありがとうございました。

吉備の里希望

吉備の里
ひなぎく

年に一度のご褒美!



8月2日(土)、研修旅行で蝶鮫屋(MSファーム)と蒜山ジャージーランドに行きました♪蝶鮫屋ではチョウザメの見学や生態についてお話を聞き、最後には、何とあの高級食材『キャビアの試食』をさせていただきました!お昼には蒜山ジャージーランドにてジャージー牛のステーキを食べ、ヒルゼン高原センターでは利用者の皆さん思い思いにお土産を買い帰路につきました😊

おしほり繁忙期の間際、良いリフレッシュになりました🌸来年はどこへ行こう?

吉備の里
たんぼぼ

エンジョイサマー



8月2日(土)、たんぼぼサマーフェスタを開催!!夏のクラフトづくりで、涼しげなきらきらクラゲやカラフルさかなを作りました! ゆらゆらとゆれるモビールができました♪午後からは流しそうめんならぬ、流しゼリー!ビューンと勢いよく流れていくゼリーやお菓子をスプーンで上手にすきました♪暑い夏も、みんなで楽しみながら過ごしましたよ😊

吉備の里
チャレンジ

今年も慰労会BBQ開催しました

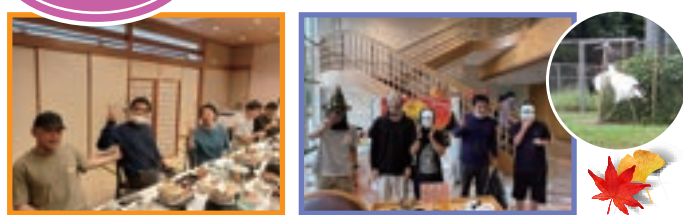


8月23日(土)、吉備の里チャレンジ事務所前にて、慰労会BBQを行いました。チャレンジでは健康面、安全面に気を配り、毎日朝早くから夕方遅くまで、お互いに協力しながら作業をしています。その日々の労を労う会にもなりました。

会が始まると、美味しいお肉や野菜、焼きそばに舌鼓を打ちました。また、すいかやシューアイス、野菜の差し入れもあり、おなかも満腹。引き続き、仕事への士気を高めていく実り多い会となりました。

吉備の里
なでしこ

堪能!秋のグルメ旅



9月23日(火)、保護者会の皆さんと一緒に、総社市にある「サンロード吉備路」へバス旅行に出かけました!まずは、広々とした施設内をのんびり散策。自然豊かな空間の中で、何と天然記念物のタンチョウヅルにも出会えました!優雅に佇む姿に、思わず見入ってしまいました。そして楽しみの昼食は、大広間を借り切った豪華コース料理。新鮮な魚料理をはじめ、秋の味覚がふんだんに盛り込まれた贅沢なメニューに、皆さんの笑顔も満開!「豪華!」「美味しい!」などの声があちこちから聞こえてきました。短い時間ではありましたが、自然とグルメを満喫できる、心もお腹も満たされる旅となりました。

吉備の里
つばき寮

やったね! 10km完走



10月12日(日)、前田悠里さんが吉備高原車いすふれあいロードレース一般10km男子の部に出場されました。初めての10km参加で、2か月前から一人で黙々と練習を行い、54分10秒の好タイムで見事完走!

走り終えた後は満面の笑顔で「1時間以内で走れると思っていた。多くの人の声援で思い切り走ることができました。」と話されました。

吉備の里
地域生活ホーム

猛暑に負けず・今年も楽しい夏まつり!



8月2日(土)、吉備北公園にて地域の夏祭りが開催されました。おいしい・楽しい屋台がずらり。ステージでは地域の方による夏祭りコンサートが行われ、お祭り恒例の素麺流しも復活しました。地域生活ホームからは、職員と利用者が協力し、フルーツポンチ屋を出店しました。お祭りを通じ地域の方としっかり交流ができ、楽しいひと時を過ごすことができました。

吉備の里
ぽけっと

今年の極暑をこれで乗り切りました!



今年の夏は、気温35度以上が当たり前の極暑の日々が続きました。ぽけっと利用児さんが夏休みを少しでも快適に過ごせるように…そして、熱中症対策の一つとして、体育館玄関フロアにエアコン設置をしました。また、夏の風物詩でもある「そうめん流し」で涼を味わったり、プールへ出かけたりと夏を楽しみながら、ひとりも熱中症にならず、極暑を乗り切ることが出来ました。

「もしもの時」に備える

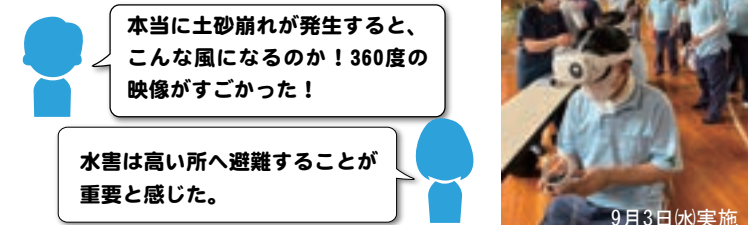
防災特集



吉備の里では、施設利用者及び職員の防災意識の向上を図るため、定期的に防災に関する訓練を実施しています。いつ、どこで起こるか分からない自然災害。大切な命を守るために日頃からの心がけ、備えをしておきたいものです。皆さんもご家庭などで、非常時用持出品の準備やチェック、非常食、飲料などの備蓄など有事に備えるよう心がけてください。

自然災害をVR体験 災害の怖さを改めて認識

岡山市消防局のご協力のもと、VR(バーチャルリアリティ)の視聴体験及び消防職員による講話を実施しました。当日は、参加者の多くの方が専用のゴーグルを装着し、コンピューターによって創り出された仮想空間で起きる自然災害(土砂災害や津波災害)の疑似体験をし、災害が起きた場合、どのような状況になるのかなどを知ることができました。参加者からは、災害の恐ろしさを知ると同時に、とるべき行動を考えさせられたという声がありました。



本当に土砂崩れが発生すると、こんな風になるのか! 360度の映像がすごかった!

水害は高い所へ避難することが重要と感じた。

9月3日(水)実施

非常食の調理体験(BCP訓練) 実践的な食の備えを考える

備蓄食品として保管しているカレーと牛丼、わかめご飯を使用して、水のみ使用可能な場合とライフラインが完全に止まった場合を想定し調理を行いました。試食もしたところ、「結構いける、おいしいよ!」と参加者は口を揃えて感想を言っていました。実際の調理手順を確認でき、非常時に慌てることなく対応していくことができると思います。定期的に訓練を実施し、非常時に備えていきたいと思えます。



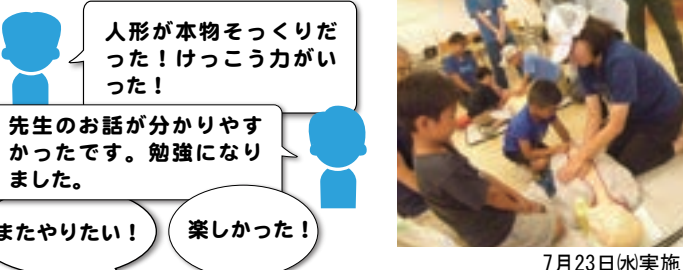
わかめご飯めっちゃ美味い!

水も電気も使わず、熱々のカレーが食べられるのは感動!

10月16日(木)実施

救急救命講習への参加 子どもたちと学ぶ「命のリレー」

利用児と職員が一緒になり、救急救命の体験及び、夏休み中の危険な事故(水の事故、熱中症)に気を付ける内容を学びました。人形を使って実際に心臓マッサージの体験を行いました。先生から手を当てる位置を教えてもらいながら、上手に手を組んで練習ができました。他にもAEDがどこに設置されているかあらかじめ知っておくことの大切さも学びました。



人形が本物そっくりだった! けっこう力がいった!

先生のお話が分かりやすかったです。勉強になりました。

またやりたい! 楽しかった!

7月23日(水)実施